

第2回 中部歴史まちづくりサミット

平成 25 年10月17日

亀山市文化会館

《目次》

・プログラム	… 1
・発表資料①	
「全国における歴史まちづくりの動き」	… 2
・発表資料②	
基調講演	
「中部地方の歴史まちづくりへの期待と展望 —地方都市再生に向けて—」	… 6
・発表資料③<パネルディスカッション>	
テーマ1「歴史まちづくりと観光」	…14
テーマ2「歴史まちづくりと防災」	…40
・中部歴史まちづくりに関する合意書	…60

【プログラム】

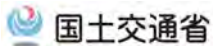
- 13:00 プレステージ
音 楽 「曙光の賦 ～古城の丘、街道点描、城下祥風～」
(亀山城多門櫓「平成の大修理」完成記念曲)
演 奏 原 正美 氏(作曲者)他
- 13:30 開会あいさつ
亀山市長 櫻井 義之
国土交通省 中部地方整備局長 梅山 和成
- 13:40 来賓あいさつ
社会資本整備審議会都市計画・歴史的風土分科会
歴史的風土部会 部会長 上村 多恵子 氏
来賓紹介
- 13:45 国土交通省からの情報提供
「全国における歴史まちづくりの動き」
国土交通省 都市局 公園緑地・景観課
景観・歴史文化環境整備室 室長 後藤 慎一 氏
- 13:50 基調講演「中部地方の歴史まちづくりへの期待と展望―地方都市再生に向けて―」
三重大学大学院 工学研究科 准教授 浅野 聡 氏
- 14:20 (休 憩)
- 14:30 パネルディスカッション
・コーディネーター 浅野 聡 氏
テーマ1「歴史まちづくりと観光」
亀山市長、美濃市長、明和町長、岐阜市長、
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)観光政策室長 田中 三文 氏、
中部運輸局企画観光部長(オブザーバー)
テーマ2「歴史まちづくりと防災」
高山市長、亀山市長、犬山市長、恵那市長、中部地方整備局長
- 16:30 「中部歴史まちづくりに関する合意書」締結式
高山市長、亀山市長、犬山市長、恵那市長、美濃市長、明和町長、岐阜市長、
中部地方整備局長(立会人)
- 16:40 第9回 関宿スケッチコンクール 表彰式
- 16:55 閉会あいさつ
犬山市長 田中 志典

発表資料①

「全国における歴史まちづくりの動き」

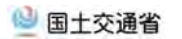
全国における歴史まちづくりの動き

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課
景観・歴史文化環境整備室



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

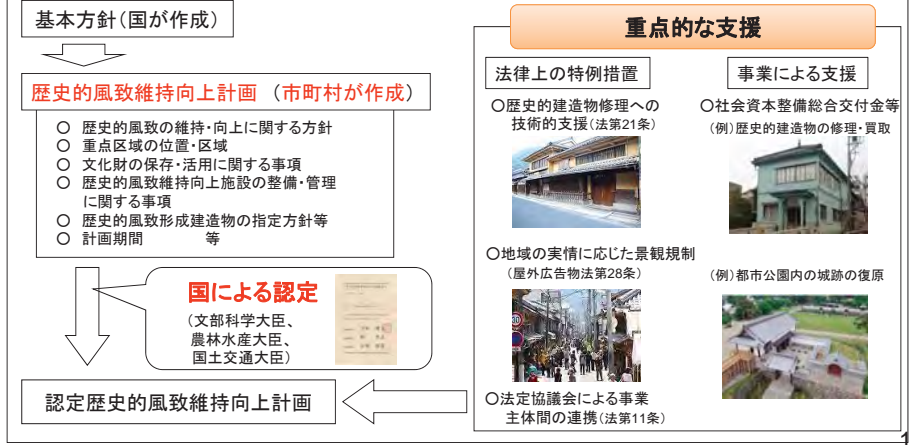
歴史まちづくり法の概要



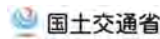
「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」(H20.5.23全会一致で成立、同年11.4施行)

【法の目的】歴史的風致の維持・向上を図るためのまちづくりを推進する地域の取組を国が積極的に支援することにより、個性豊かな地域社会の実現を図り、都市の健全な発展・文化の向上に寄与。

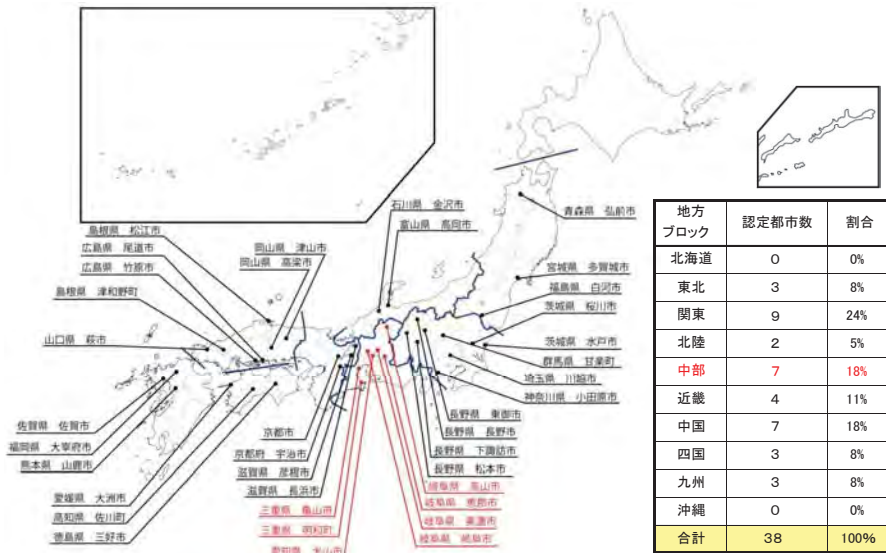
歴史的風致とは、城郭や社寺、史跡等の歴史上価値の高い建造物とその周辺の町家等の建築物、街道や水路等の土木施設等と、地域住民等によって保存されてきた産業、祭礼行事、民俗芸能等の伝統的な活動とが一体となって醸し出している歴史的な風情、情緒、佇まいといった良好な市街地の環境



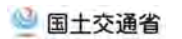
歴史的風致維持向上計画認定状況 (H25.4.11現在)



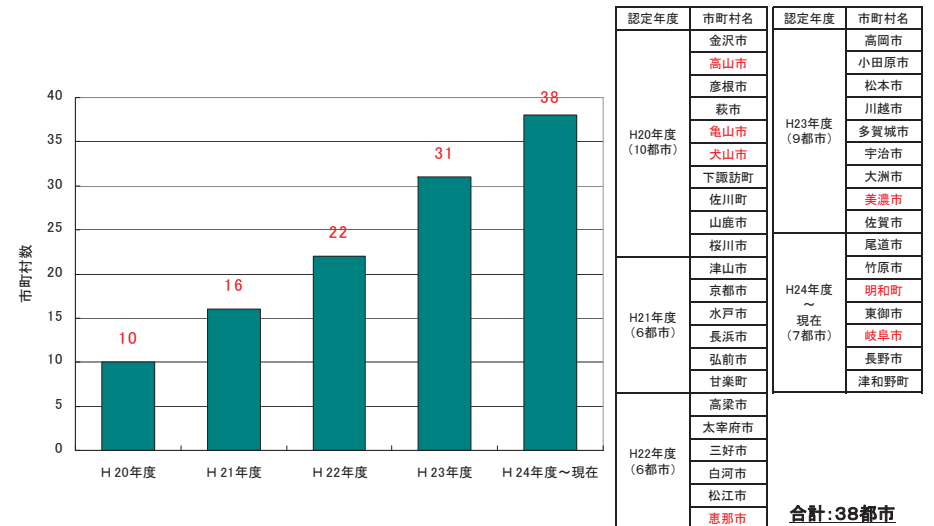
- 現在、全国で38都市が歴史的風致維持向上計画の認定を受けている。
- 地方ブロック別に見ると、関東、中部、中国の認定都市数が比較的多い。



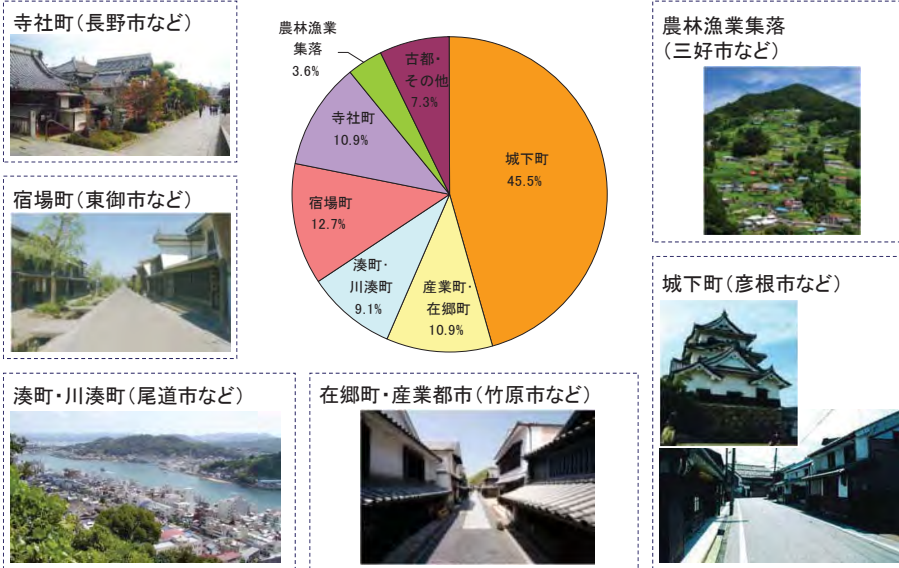
歴史的風致維持向上計画 認定都市数の推移



○年平均で見ると、約7都市ずつ認定都市が増加している。



○城下町が半数近くと多いが、多様な成り立ちの都市が認定を受けている。



■歴史資源の復元

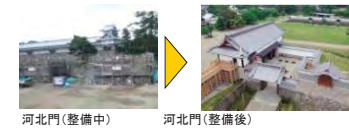
○唐櫃札場跡整備事業(萩市)

江戸時代に萩藩主が参勤交代に利用した萩往還(国指定史跡)等の主要街道の起点であり、防長両国の一里塚の起点とされ、高札場があった場所。もともと店舗などがあったが、用地取得、発掘調査を行い、高札場の復元整備を実施した。H23.2史跡追加指定の告示。



○金沢城公園整備事業(金沢市)

重要文化財である石川門の保存修理とともに、都市公園として管理されている金沢城公園内の河北門、橋爪門(二の門)の復元等を実施。金沢城三御門の整備により歴史的風致の維持及び向上を図る。



■歴史資源の修理・修景

○岩村藩鉄砲鍛冶加納家取得・修理事業(恵那市)

旧武家町の入り口にある岩村藩鉄砲鍛冶加納家を取得し、耐震補強工事や改修修理を行い、建物を公開することで、重点地区内の回遊性の向上に寄与し、歴史的風致の維持及び向上を図るとともに町の魅力の向上を図る。



歴まち計画の認定を受けると、歴史的風致形成建造物については、「街なみ環境整備事業」にて建物内部の修理が実施可能に。

■展示・交流施設等の整備

○甘楽町ふるさと伝習館整備事業(甘楽町)

民俗芸能等を学習、伝承する場、地域住民と来訪者との交流する場を備えた施設を名勝「薬山園」の隣に整備し、小幡地区の核をなす施設として民俗芸能等を積極的に公開、情報発信する



■歴史的建造物の修景(助成)

○都市景観形成助成事業(犬山市)

犬山市景観条例によって定められている計画促進地域において、景観保全のために行われる修景事業に要する経費の一部を助成する。(修景の場合)助成率:2/3、上限額:3000万円 (新築・改築の場合)助成率:1/3、上限額:1000万円



○歴史的風致形成建造物保存修景事業(白河市)

東日本大震災により、歴史的建造物の多くが土壁・屋根瓦が崩落するなど甚大な被害を受けたため、歴史的風致形成建造物に指定した建造物の保全と活用を図るため、当該建造物の修理・修景・整備について所有者が実施する工事に対する経費を助成。



■道路美装化

○道路美装化事業(下諏訪町)

旧中山道及び周辺道路8路線について、歩行者通行帯の舗装グレードアップ等により、視覚的な歩車分離による歴史的街なみ景観の整備を行う。



○松地域域道路美装化事業(長野市)

数多くの文化財が集積し、善光寺御開帳における回向柱の奉納や天王祭における神輿巡行の舞台でもある松代の中心市街地において、城下町にふさわしい歴史的景観とするために、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。



■無電柱化

○無電柱化事業(高山市)

下二之町大新町伝統的建造物群保存地区内の市道において、電線等の地中化により電柱を撤去するとともに、側溝に石を使用し、伝統的な町並みに合った道路修景事業を電力事業者等と協力して実施。



■屋外広告物撤去

○屋外広告物等撤去補助事業(金沢市)

景観上支障となったり、周辺景観を阻害する屋外広告物等の撤去に関する工事について助成を行い、屋外広告物を適切に景観誘導することにより、本市における歴史的風致の維持及び向上に努める。



■景観を阻害する建造物・工作物の撤去

○景観影響建造物除去事業(高梁市)

高梁市吹屋伝統的建造物群保存地区内にある鉄骨スレート葺きの倉庫が、伝統的な町家が連続している中、景観を著しく阻害していた。特別な用途もない倉庫であるため、撤去することで歴史的景観を向上させることができた。



■ アクセス路整備・歩行空間確保

○ 寺院群散策路修景整備 (金沢市)

城下町時代に形成された三つの寺院群において、歴史にふれあいがら散策できる安全歩行空間を確保するための整備を実施。



整備前 整備後

■ 交通関連施策の整備

○ 自転車エコツーリズム関連事業 (彦根市)

パークアンドバイクライドシステムを促進するために、レンタサイクル基地および自転車エコステーションの設置事業を施行する。また、民間組織やNPO等と協力し定期的な整理など適切な維持管理を行う。



■ サイン・マップ等による案内の強化

○ わがまち自慢発掘プロジェクト事業 (松江市)

地域ごとに歴史・文化的価値の高いものを中心にお宝を掘り起こし、それらをつなぐ「まち歩きルートマップ」を作成し、地域における資源(お宝)をまちづくりや観光振興に活用する。これによって、まち歩きマップ作成後に地域主体のまち歩きガイドの育成につながるなど、市民の地域への愛着心の醸成、まち歩き観光や地域学習の環境整備につなげていくことができる。



■ 人材・後継者育成

○ 長浜曳山祭保存伝承事業 (長浜市)

長浜曳山祭を保存伝承するための取り組みを支援することにより、長浜曳山祭を担う後継者を育成し、その保存伝承に大きく寄与することができる。



〔三役修業塾〕

〔囃子保存会〕

■ 伝統行事・産業の維持・継承

○ 祭礼復興事業 (高山市)

高山祭を伝統的な様式に復元するため、関係機関と連携を図りながら、重点区域の文化性の根幹である高山祭の屋台行列の祭礼次第の整理、記録等を行ない、また祭礼衣装等については計画的な整備を実施。



■ 活動の拠点となる場の整備

○ 西検番事務所の改修 (金沢市)

芸妓の稽古場である検番を改修し、金沢独自の花街文化の発信拠点として活用する。金沢職人大学校の修復選考科を修了し、歴史的建造物の修理方法を学んだ大工が中心となって改修工事を実施。また、舞台裏階段の勾配や幅も改善し、観光客に対応するためトイレも新しくする。



○ 伝統的工芸品「岐阜提灯」振興事業 (岐阜市)

「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」の認定を受けた「岐阜提灯」について、伝統工芸品産業に関する第4次振興計画に基づき、後継者育成・需要開拓・意匠開発等の事業を行い、岐阜提灯の普及を推進する。



■ 市民団体等への活動支援

○ まちの駅活性化事業 (協議会活動助成事業) (佐川町)

歴史的街なみを保全し、活気と潤いのあるまちづくりを進めるために、地域の文化的資源を再確認し、良好な街なみ形成方策に係る勉強会、見学会、資料作成、コンサルタント派遣等を実施。



情報発信ツールとして作成された文化財のパンフレット

○ 地域コミュニティ組織づくり事業 (萩市)

コミュニティの維持及び振興を図る仕組みづくりとして、学区区等を単位とした地域コミュニティ組織づくりを推進し、地域コミュニティの強化を図る。

■ 伝統文化の周知・意識啓発

○ 大宰府発見塾事業 (太宰府市)

太宰府の歴史・文化財・まちづくりについての連続講座を実施し、発見塾の受講者が太宰府の歴史的風致・文化財について認識を深めるとともに、修了後も主体的に史跡解説員や文化遺産調査ボランティアに参加するなど、歴史文化の保存・継承活動の担い手になることで歴史的風致の維持向上に寄与する。



文化遺産調査ボランティアによって収集された市内の文化遺産

発表資料②

基調講演

「中部地方の歴史まちづくりへの期待と展望

—地方都市再生に向けて—」

第2回中部歴史まちづくりサミット

中部地方の歴史まちづくりへの期待と展望

-地方都市再生に向けて-

三重大学大学院工学研究科建築学専攻 / 美し国おこし三重さきもり塾
三重大学地域圏防災・減災研究センター

浅野 聡
服店

中部地方における歴史まちづくりへの期待

中部

[都市・集落形成の歴史的背景]

- ①政治・経済中心地の「江戸～京都～大阪」間に位置していること
- ②近世都市群と交通網が計画的に形成されたこと
→ 五街道(東海道・中山道)等による陸上交通網の形成
廻船による海運業の発達に伴う海上交通網の形成
→ 近世城下町・門前町・宿場町・港町・在郷町・農漁村集落の形成
→ 定住・交流に伴う有形無形の歴史・文化資産の蓄積
- ③戦後の経済成長期に東海道沿道地域は、有数の重工業地帯へ
→ 開発事業等による市街地更新の結果、歴史的市街地を喪失
- ④大規模な市街地更新が行われなかった内陸部は、歴史的市街地、
歴史・文化資産が比較的良好に継承
→ 「歴史まちづくり」の可能性

中部地方における歴史まちづくりへの期待

[歴史まちづくりを巡る社会状況の変化]

- ①20年に一度の式年遷宮(伊勢神宮)にみる社会状況の変化
「第61回式年遷宮」(1993年)と「第62回式年遷宮」(2013年)
→ 20年前の「バブル経済期」の開発事業
地域の歴史・文化とは無縁のゴルフ場、スキー場、リゾート施設等の開発へ → バブル崩壊後、多くの施設が経営難へ
→ 現在は、「縮減社会」(人口減少・過疎化・高齢化)の進行に伴う「地域衰退」の顕在化
- ②「歴史・文化資産」を活かした都市再生(地域再生)へ
歴史・文化資産を活かした観光施策を位置づける地方公共団体が増加
→ 景観法(2004年) 文化的景観(2004年)
→ 歴史まちづくり法(2008年)
→ 重要伝統的建造物群保存地区(近年の10年間で約60%増)
66地区(2005年1月) → 104地区(2013年8月)
※景観法の制定の影響は大きい → 景観法10年の評価へ



宿場町 関町関宿 Sekijuku, Seki Town



門前町 京都市産寧坂 Sannenzaka, Kyoto City



村落 白川村荻町 Ogimachi, Shirakawa Village,
World Heritage Site



茶屋町 金沢市東山ひがし Higashiyama,
Kanazawa City



新しい地域づくりの展開 農村の環境・文化を活かす
 三重県多気町勢和地区 あじさい祭り 農村ビオトープづくり
 女性が主役の地元食材によるにぎわい拠点「まめや」の創造

「有形と無形の歴史・文化資産」とは

有形

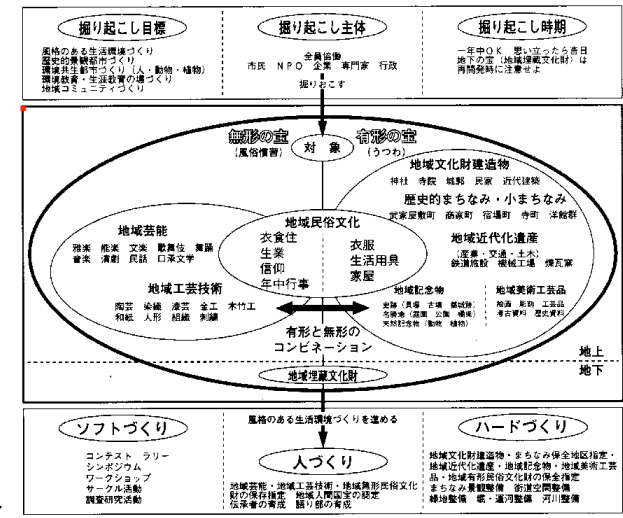
- ・建造物
- ・まちなみ
- ・近代化遺産
- ・記念物(史跡名勝天然記念物)
- ・美術工芸品

民俗文化

- ・有形
衣服・生活用具・家屋
- ・無形
衣食住・生業・信仰・年中行事

無形

- ・芸能
- ・工芸技術



など

景観とは…

人間を取り巻く環境のながめ
 (中村良夫氏)

目と心に見えるもの全て
物的なもの
 (町並み・自然など)
非物的なもの
 (コミュニティ・無形文化など)

景観とは?

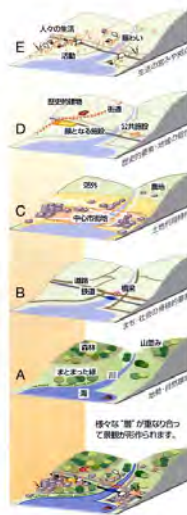
“景観”とは、山並みや海、川といった自然環境、道路や公園、まちなみや建築物といった生活環境など、目に映る風景のことですが、単なる眺めではなく、人々の活動や生活の雰囲気、まちの歴史など目に見えないものも景観として含まれます。



様々な要素が重なって形作られる景観

実際は、様々なものが重なり、一つの景観となっています。右の図は、それを示したものです。
 魅力ある景観をつくるためには、各々のことをバラバラに考えるのではなく、これらが重なり合ったときにどうなるかを考えることが大切です。

(「伊勢市景観マスタープラン」より)



築地松 (屋敷林) 島根県斐川町 (ひかわちょう)



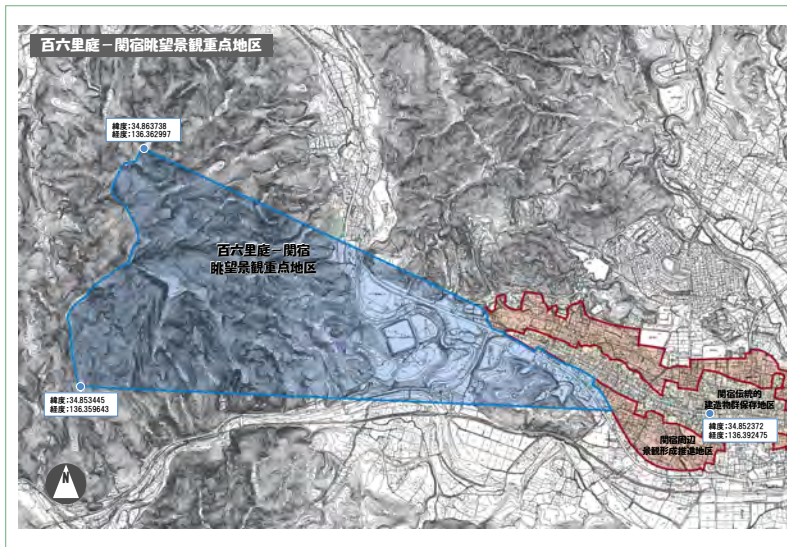


横浜市
近代化遺産



三菱一号館美術館(三菱一号館の復元整備)

眺望景観保全への新しい取り組み
百六里庭 - 関宿眺望景観重点地区(亀山市景観計画)



百六里庭

百六里からの鈴鹿山脈への眺望景観
眺望景重点地区(亀山市景観計画)



亀山市立関中学校校舎改築事業(旧校舎)



(亀山市教育委員会提供)

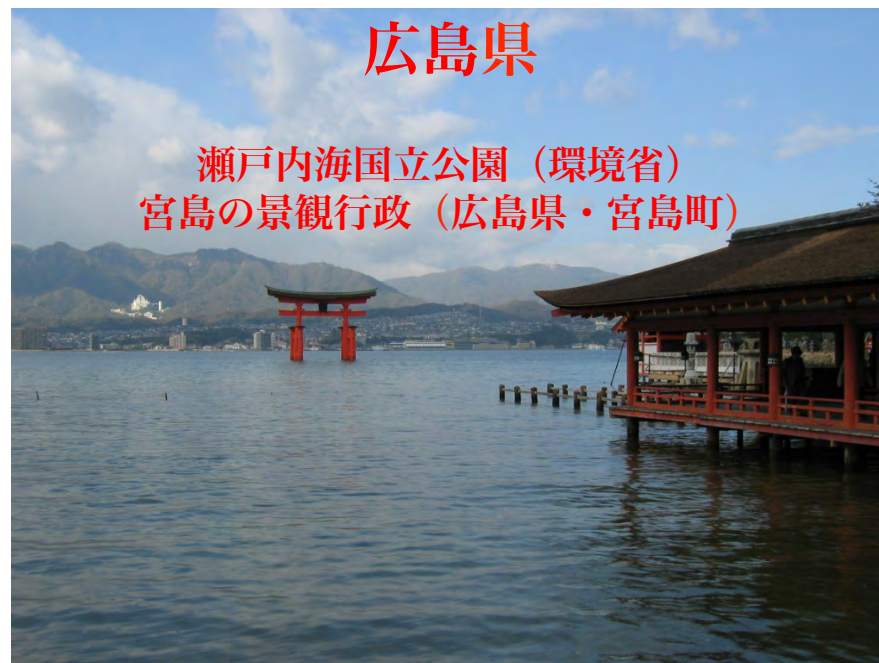
亀山市立関中学校校舎改築事業(新校舎)



(亀山市教育委員会提供)

広島県

瀬戸内海国立公園 (環境省)
宮島の景観行政 (広島県・宮島町)



風致地区 高さ制限 15m以下
特別史跡・特別名勝(保存管理計画) 高さ制限 17.5m地区 + 20m地区



厳島神社 世界遺産



駐在所



消防署



宮島水族館



国民宿舎



国有形登録文化財
伊勢河崎商人館

2002年

地域主体の「地域まちづくりの展開」

NPO法人「伊勢河崎まちづくり衆」



『展示する』
河崎まちづくり舞台
(三重大学浅野研究室：河崎まちなみ館展示)



『賑わう』 河崎商人市
(伊勢河崎商人館と伊勢河崎のまち全体を活用した新しい商人市)



『蘇らせる』
(伝統工芸品 (日常漆器))

伊勢春慶

伊勢で製造された重箱・箱膳などの日常漆器で、明治時代から昭和30年代まで日常的に使用され、伊勢湾沿岸部に数多く流通していた



伝統伊勢春慶デザイン工房



『拡がる』
水辺空間との関わりと再現と
流域でのネットワーク化

伊勢船形復元木造船 みずき 2005年



河崎『川の駅』

『活かす』 民活による空き町屋・空き蔵の活用の展開

町屋の元とては、
生活の結びがするところ。...

河崎町人蔵
ご案内

山出館
茶の蔵
KAMITA
山ほ子
かゆらぎ
あかね
蔵街
珠々

井人
SCENE
地球屋
船歌堂
ゆたか
河崎や



中部地方における歴史まちづくりの展望

[歴史まちづくりの課題と展望]

- ①ベースとなる歴史的市街地・集落の景観保全、定住確保は必須条件
→ 継承すべき生活環境の空洞化を防ぎ、住み続けられるまちへ
- ②有形と無形の「歴史・文化資産」の総合的な継承・活用・創造
→ 有形と無形のバランスに留意
→ 身近な生活資産も再評価へ
(衣食住:方言・郷土料理など)
- ③「歴史まちづくり学習」の普及と人材育成
→ 市民・NPO・企業・行政の協働へ



景観まちづくり学習(国土交通省)

まちづくり学習の入門書
まちづくりブックの紹介

まちづくりブック 伊勢
まちづくりブック伊勢制作委員会

学芸出版社(2000年)
(制作:1997年~1999年)

[目次]

1. まちのみかた
2. まちのしくみ
3. まちのなりたち
4. まちづくり物語
5. これからのまちを描く



「日本都市計画学会自治体優秀まちづくりグッズ賞」

中部地方における歴史まちづくりの展望

[歴史まちづくりの課題と展望]

④新展開1 歴史・文化資産の「広域ネットワーク化」による魅力創造

- (市町村・都道府県境界を越えた)広域的視点からの歴史・文化資産の掘り起こしと新たな魅力創造へ
- 本格的に広域で連携して地域再生へ(流域文化圏・街道文化圏)
木曾川景観協議会(犬山市・各務原市・国交省・農水省・愛知県・岐阜県)

⑤新展開2 戦後70年を背景にした近代化資産の保全活用

- 明治・大正・昭和(戦前)期が遠い時代へ
- 戦後の昭和期(高度経済成長期)も徐々に遠い時代へ
- 近現代の特徴的な歴史・文化資産に対する調査・評価を行い、重要なものを優先順位づけ(トライアージ)し、その保全活用へ

新たな広域景観形成の取り組み (進行中) 和歌山県と三重県の県境を流れる「熊野川」の両岸の流域景観：世界遺産(熊野古道)



中部地方における歴史まちづくりの展望

[歴史まちづくりの課題と展望]

⑥新展開3 新たな課題として浮上する「震災復興」と連携する歴史まちづくり

- 縮減社会を迎える中で復興する市街地・集落の歴史・文化・景観のあり方の検討
- 景観計画・歴まち計画等は防災計画の視点が欠如
- 歴史・文化資産の被災時の復興方針(修復 or 廃棄等)の事前検討

※南海トラフ地震への対応

最後に

今後、「歴史まちづくり」が、地方都市再生に如何に貢献できるかが問われていく

『地震・津波災害に強いまちづくりガイドライン』を策定 (中間取りまとめを公表)

～優先的に取り組む連携課題(東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議)～

『災害に強いまちづくり』の計画策定・実施へ 地方公共団体の取組みをサポートします。

<策定するガイドラインの概要>

- ・歴史景観を軸に景観計画・行旅で構成する防災まちづくり
- M24.4.11～
- M25.3に中間報告の取りまとめを公表
- M25年度内に最終報告を公表
- ・景観計画と防災計画の連携
- ・3つの地区別防災まちづくり推進

①地区別防災まちづくり推進 ②防災まちづくり推進 ③防災まちづくり推進

・モデル地区別に景観計画と防災計画の連携を推進し、防災まちづくりを推進する事業を実施
・協賛に合わせたまちづくり推進の推進

<施策のイメージ>

- ・歴史景観を軸に景観計画・行旅で構成する防災まちづくり
- ・景観計画と防災計画の連携
- ・3つの地区別防災まちづくり推進
- ・防災まちづくり推進
- ・防災まちづくり推進

国土交通省中部地方整備局

東日本大震災で被災しなかった神社群の姿 先人による度重なる災害からの安全な場所への移転の歴史



発表資料③

パネルディスカッション 「歴史まちづくりと観光」

歴史まちづくりと観光



亀山市

亀山市の観光の現状

○歴史的資源の核＝関宿



関宿の観光

○関宿のまちなみ保存のテーマ＝「生活をしながらの保存」



■豊かな生活空間の創造



■伝統文化を継承

■子どもたちの学び



■ものを大切にす



■町並みを楽しむ人々との交流



■来訪者のもてなし

亀山市観光振興ビジョン(H21. 3)

○「まちづくり観光」

基本方針

まちを磨き、交流を育む、まちづくり観光を進めます！

亀山市観光振興ビジョン

～まちを磨き、交流を育む、まちづくり観光を進めます～



○亀山市の観光

地域が主体となって、自然、歴史・文化、産業など、地域のあらゆる資源を生かすことによって、交流を振興し、活力あるまちを実現するための活動

○重視すべき視点

- ・持続可能な観光をめざす
 - ※地域文化と定住環境が調和する節度ある交流
- ・市民が育てる観光をめざす
 - ※まちづくり観光の目的を共有した市民による活発な交流
- ・魅力的な“人”や“暮らし”を感じてもらう観光をめざす
 - ※地域内外の人と人との豊かな心の交流

歴まち計画の意義
歴史資源の保全・磨き上げ

歴まち計画の意義
地域で活動する人々の元気付け

『「東海道歴史文化回廊」保存・整備基本計画』(H18. 3)

○「遺産から資産へ、遺すから活かすへの展開」 <文化財に関する基本計画>



「東海道歴史文化回廊」は、地域の“歴史”“文化”“自然”などの資産を、「東海道」を基軸に、市民や来訪者の興味と関心を高める多様なストーリーでテーマづけしたネットワークでつなぎ、人々の暮らしとともに守り生かしていくことで、地域に、そして亀山市に交流の輪と一体感を醸成していくしくみ



歴まち計画の意義
歴史資源の確かな保全・活用



歴まち計画の意義
地域の歴史文化の確かな継承

さまざまな歴史的資源を活用した地域の魅力の発信

○東海道

- 東海道53次の宿場町が3宿
- ・亀山宿 伊勢亀山城の城下町
- ・関宿 東海道で唯一の重要伝統的建造物群保存地区
- ・坂下宿 東海道の難所 鈴鹿峠をひかえた宿場町



○亀山城とその城下

城郭・武家屋敷・町屋がワンセットで残る



○ヤマトタケル

「能褒野王塚古墳」はヤマトタケルの御墓

○関西鉄道に関連する鉄道遺産

明治時代、中部と関西をつないだ鉄道遺産



さまざまな歴史的資源を活用した地域の魅力の発信



- 魅力的なストーリー(関連する文化財等のかたまり)は数多くある。
- しかし、それらは市内各地に点在している。
- これらをつなぐ軸が必要

歴まち計画の意義
歴史資源のネットワーク化



亀山市東海道沿道区域 延長：19.5km 面積：約500ha



歴史的風致を活かした観光

歴史的風致の現代的活用

美濃和紙あかりアート展

- ・毎年10月に伝建地区一帯で開催
- ・2日間で10万人以上が訪れる
- ・市民ボランティアが支えるあかりアート展
- ・国内外でも開催



韓国 原州市



2005 愛知万博 愛・地球博



東京 新宿

歴史的風致を活かした観光

歴史的風致の現代的活用

ツアー・オブ・ジャパン美濃ステージ

- ・国際自転車競技連合UCIの公認レース
- ・世界のアスリートが美濃に集う
- ・毎年5月に開催
- ・城下町上り有知をスタートし
和紙の里牧谷にゴールする



美濃橋



和紙の里



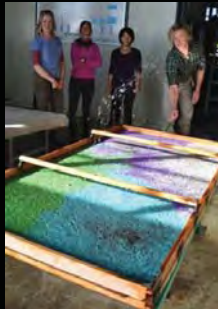
美濃和紙の里会館

歴史的風致を活かした観光

歴史的風致の現代的活用

美濃・紙の芸術村

- ・国内外のアーティストを招聘
伝建地区等で和紙の創作活動
- ・H9～H25 31ヵ国、89人が参加



アーティストによる創作活動



市民音楽劇
「紙すきのうた」

市民音楽劇

- ・地域の歴史等を題材にした市民音楽劇
- ・中国での公演など
市の文化親善大使として活躍

歴史的風致を活かした観光

無形文化財・伝統技術

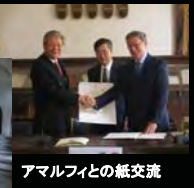


本美濃紙（重要無形文化財）



美濃和紙の若手後継者たち

ユネスコ無形文化遺産登録を目指して
本美濃紙 1300年の伝統と匠の技



アマルフィとの紙交流

歴史的風致を活かした観光

今後の展開、課題



現在も活躍する国内最古の近代吊り橋・美濃橋
24年度からは、その修理に着手しました



和紙の里で営まれる手すき和紙の製造
作業場兼住居の「紙屋」の修理、修景を進めます



城下町上有知の発展を支えた旧牧谷街道
拠点となる旧須田邸の修理、修景と、沿道景観の整備を進めます

美しいまちへ 将来世代へ継承されていくまちづくり

- H14 第6回ふるさとイベント大賞受賞(美濃和紙あかりアート展)
- H16 美しい町並み大賞受賞
- H17 地域づくり総務大臣表彰(地域振興部門)
- H18 美しい日本の歴史的風土100選
- H19 ティファニー財団賞伝統文化大賞受賞(美濃和紙あかりアート展)
- H21 ミシュラン グリーンガイド掲載
- H22 天皇・皇后両陛下の行幸啓(うだつの上がる町並み)



うだつくん
(美濃市マスコット・キャラクター)



フィルムコミッション「大奥」



川湊灯台

明和町の歴史まちづくりと観光



平成25年10月17日
明和町



明和町の概要

- ❖ 位置
三重県の中央部
西は松阪市、東は伊勢市
と隣接
- ❖ 面積
40.92Km²
- ❖ 人口
約23,000人
- ❖ 地形
南部は丘陵地帯
中央部から北部は平野
北は伊勢湾に面する。



佐々夫江行宮跡



カケチカラ行事



神宮土器調製所

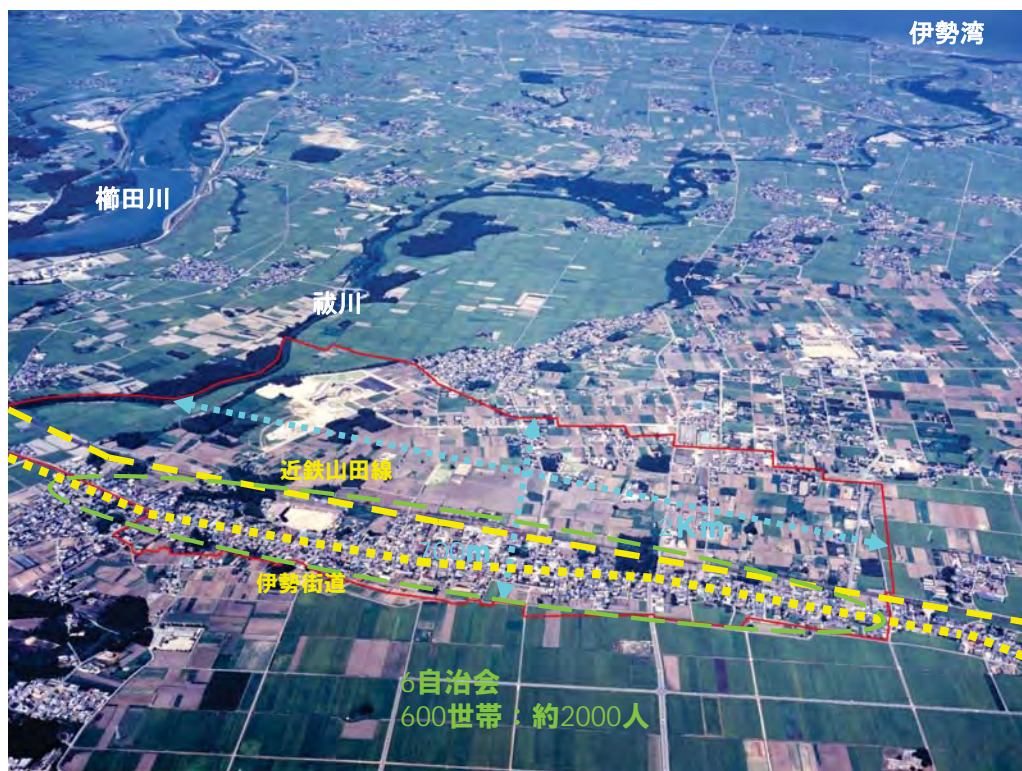


みいと織物

分類	歴史資源		
伊勢神宮関連	佐々夫江行宮跡	カケチカラ行事	神宮土器調製所
	八握穂社旧跡		
斎宮跡関連	斎王の森	竹神社(野々宮)	隆子女王の墓
	旧竹神社	粟須美神社	業平松・行平松
伊勢街道関連	安養寺	明星水	転輪寺
	擬革紙煙草入	弘法大師堂	花園旧跡
	絵馬堂		
その他	みいと織物	玉城丘陵の古墳群	蓑村の虫送り
	獅子舞 (馬之上・坂本)	子ども相撲 (志貴・中村)	

斎王制度

- 斎王制度
天皇の代わりに伊勢神宮の天照大神に仕えるため歴代天皇の即位ごとに未婚の内親王もしくは女王が遣わされた。
- 歴代斎王: 67人
- 飛鳥時代(670年頃)から南北朝時代(1330年頃)の約660年間続く。



施設

- ❖ 斎宮歴史博物館(県立)
- ❖ いつきのみや歴史体験館
- ❖ 斎宮跡史跡全体1/10 模型
- ❖ 国史跡斎宮跡休憩所(いつき茶屋)
- ❖ 明和町観光協会
- ❖ あざふるさと

齋宮歴史博物館(県立)



いつきのみや歴史体験館



齋宮跡1/10史跡全体模型

行事・イベント

- ❖ 齋王まつり(6月1日、2日)
- ❖ いつきのみや観月会と浪漫まつり
(9月21日)
- ❖ 小倉百人一首交流フェスティバル
(11月24日)
- ❖ 追儼のまつり(12月23日)
- ❖ いつきのみや梅まつり(3月2日)

齋王まつり(6月)



いつきのみや観月会(9月)



齋宮浪漫まつり
(9月)



追儺のまつり(12月)



いつきのみや梅まつり(2月)





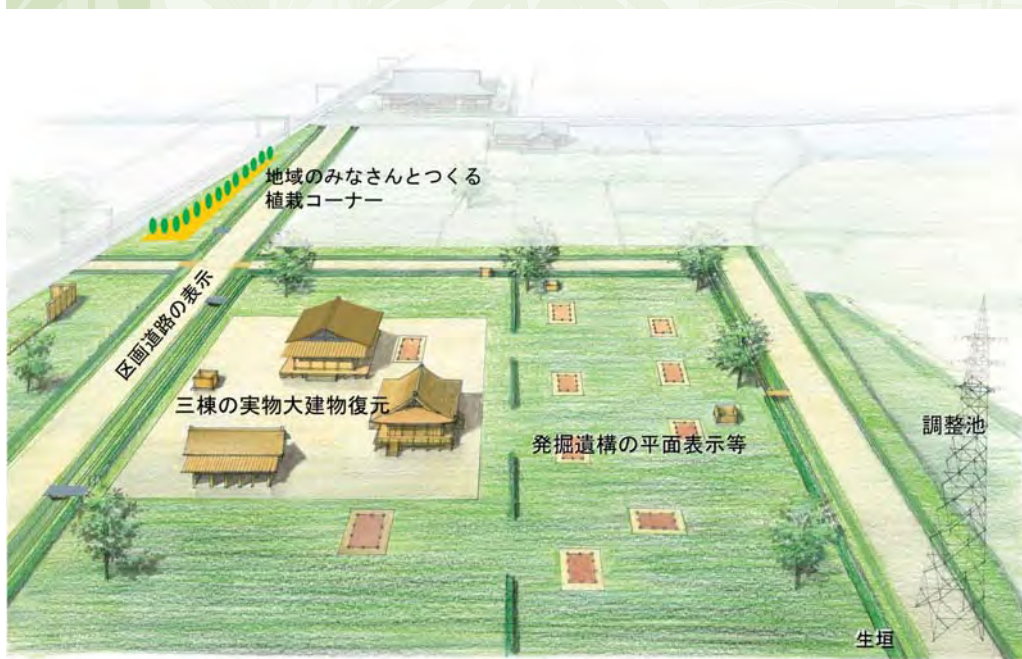
さいくう市



活性化の基本方針

- ❖【方針1】
齋宮に対する町民の関心を高める。
- ❖【方針2】
齋宮の認知度を向上する。
- ❖【方針3】
齋宮の魅力を堪能できる環境を形成する。

建物復元イメージ図



方格地割道路の復元(幅15m)

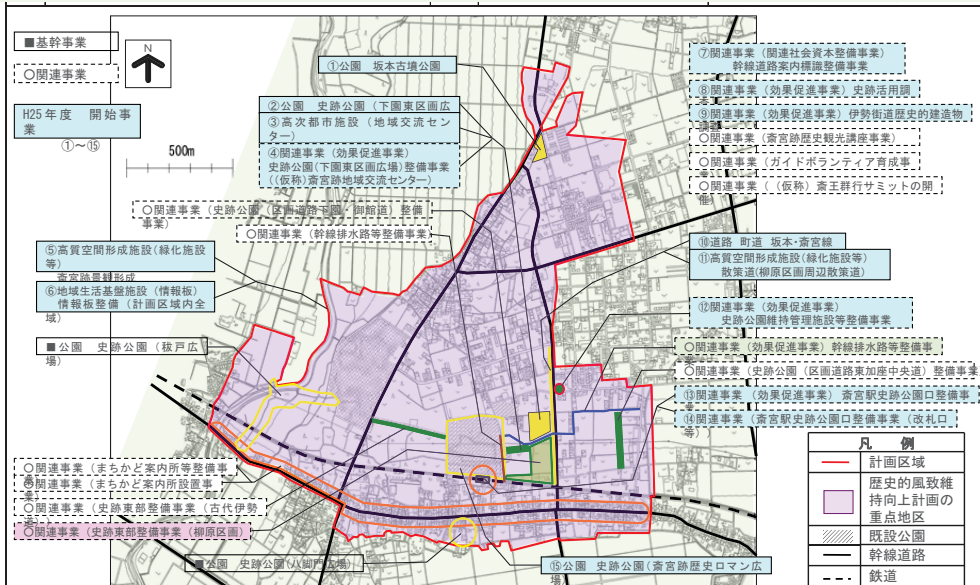


齋宮の認知度を向上する

- ❖ めい姫(明和町マスコットキャラクター)
- ❖ FM三重(毎週月曜16:00~16:30)
- ❖ フェイスブック(随時更新)
- ❖ 観光ガイドブック(配布中)
- ❖ 観光大使によるPR
- ❖ 内宮、外宮への啓発活動
- ❖ 「齋宮・外宮・内宮」のPR
- ❖ 「齋宮の日」の制定(3月19日)への取組み
- ❖ 「(仮称)齋王サミット」の開催への取組み
- ❖ マスメディア、観光等関連企業への情報提供



齋宮の魅力を堪能できる環境を形成する



都市再生整備計画事業

- ❖ 町道坂本・齋宮線【H25~H26】
- ❖ 史跡公園(齋宮跡歴史ロマン広場)【H25~H26】
- ❖ 散策道(柳原区画周辺散策道)【H25~H26】
- ❖ 史跡公園(下園東区画広場)【H25~H28】
- ❖ (仮称)齋宮跡地域交流センター【H25~H29】
- ❖ 情報板整備(計画区域内全域)【H25~H29】
- ❖ 齋宮跡景観形成【H25~H29】
- ❖ 坂本古墳公園【H25~H26】
- ❖ 史跡公園(菟戸広場)【H27~H29】
- ❖ 史跡公園(八脚門広場)【H28~H29】



岐阜市

1. 岐阜市の概要



○人口 418,786人(H25.8.1現在)

○面積 202.89 km²(H18.1.1現在)

○市の歴史

- ・明治22年：市制施行(7月1日)
- ・平成 8年：中核市へ移行(4月1日)
- ・平成18年：柳津町と合併(1月1日)
- ・平成21年：市制120周年



名古屋から約 30 km ・ JR快速で 19 分 ・ 中部国際空港から名鉄特急で 56 分

2. 岐阜市の中心市街地



3. 岐阜市歴史的風致維持向上計画の重点区域



I 長良川鶺鴒と鶺鴒匠の家
にまつわる歴史的風致



II 岐阜まつりと岐阜城下町
にまつわる歴史的風致



III 岐阜提灯・岐阜団扇と川原町の町屋にまつわる歴史的風致



4-(1) 長良川鵜飼

(I 長良川鵜飼にまつわる歴史的風致と観光)



4-(2) 鵜飼乗船場

(I 長良川鵜飼にまつわる歴史的風致と観光)



鵜匠による説明

4-(3) 鵜飼を楽しむ

(I 長良川鵜飼にまつわる歴史的風致と観光)



観覧船上流へ向かう

鵜舟と一緒に狩り下る

4-(4) 鵜飼観覧船事務所・待合所

(I 長良川鵜飼にまつわる歴史的風致と観光)

建物外観の修景



鵜飼観覧船事務所(RC造3階建)



鵜飼観覧船待合所(鉄骨造2階建)

外観を木造建築物らしく修景

4-(5) 河岸道路のプロムナード化 (I 長良川輪船にまつわる歴史的風致と観光)

長良川右岸河岸道路整備事業(長良川プロムナード)



改修前
(車の往来が激しかった)



改修後
(プロムナード化、国による護岸整備)

4-(6)-① 長良川うかいミュージアム (I 長良川輪船にまつわる歴史的風致と観光)



輪船の魅力を紹介する「長良川うかいミュージアム」(岐阜市長良川輪船伝承館)

4-(6)-② 長良川うかいミュージアム (I 長良川輪船にまつわる歴史的風致と観光)



内部の様子(ガイダンスシアター)



輪船の実演

4-(7) 輪船観覧船造船所 (I 長良川輪船にまつわる歴史的風致と観光)

造船作業の公開



見学風景



技術の伝承

4-(8) 長良川おんぱく

(Ⅰ 長良川輪廻にまつわる歴史的風致と観光)

「長良川おんぱく」春のプログラム



老舗和菓子屋で鮎菓子＆おねり切り教室



長良川温泉と早朝ジョギング

「長良川おんぱく」秋のプログラム



長良川船遊び



川魚漁師と獲れたて天然アユを食す!

5-(1) 岐阜まつりと宵宮

(Ⅱ 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)



5-(2) 信長公時代の岐阜城下町想像図

(Ⅱ 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)



5-(3) 岐阜公園再整備

(Ⅱ 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)

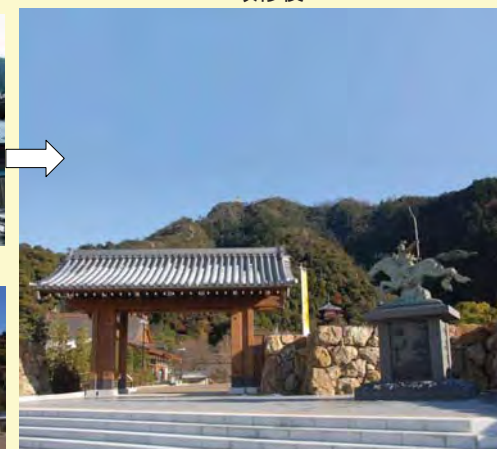
「美濃を制する者は天下を制す」

信長公の鼓動が聞こえる本格的な歴史公園

改修前



改修後



岐阜公園総合案内所

正門と「若き日の織田信長像」

5-(4) 織田信長公居館跡発掘調査 (II 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)

発掘調査現場の説明会



信長公居館CG



金箔瓦の復元



菊花文



牡丹文

5-(5) 織田信長公居館跡周辺の整備 (II 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)

居館跡周辺整備のイメージ図



5-(6) 戦国武将等による「まちおこし」 (II 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)

戦国武将と登れ！金華山城攻め登山



岐阜武将隊

5-(7) ぎふ信長まつり

(II 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)

信長公騎馬武者行列



10月第1土・日曜日開催

2日間で40万人の人出でにぎわう

5-(8) 信長学フォーラム

(Ⅱ 岐阜城下町にまつわる歴史的風致と観光)



6-(1) 町屋が建ち並ぶ川原町

(Ⅲ 岐阜団扇などにまつわる歴史的風致と観光)



6-(2) 道路整備

(Ⅲ 岐阜団扇などにまつわる歴史的風致)

無電柱化・道路修景整備事業(川原町)



改修後
無電柱化(軒先配線、裏配線)
舗装美化(石張りと地道風舗装)



都市間協定を締結している富山市による
「おわら風の盆」の町流し

6-(3) 町並み景観の保持

(Ⅲ 岐阜団扇などにまつわる歴史的風致と観光)

ぎふ景観まちづくりファンド助成(ファサードの修景)

改修前

改修後



〔ガレージの修景〕



〔壁の修景〕



6-(4) 岐阜団扇の製造・販売

(Ⅲ 岐阜団扇などにまつわる歴史的風致と観光)



6-(5) 川原町広場の整備

(Ⅲ 岐阜団扇などにまつわる歴史的風致と観光)

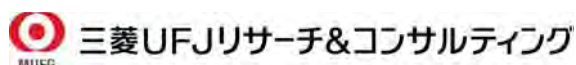


川原町と岐阜公園を結ぶ魅力的な空間の創出

7. おわりに



広域観光連携による 地域活性化方策



政策研究事業本部 観光政策室長
田中 三文

広域観光連携に どう取り組むか

広域観光連携のメリット

- 地域イメージの向上
- 観光資源の充実
- 年間通じた魅力の創出
- 情報発信力の強化・効率化
- 相互情報発信・リンク
- 予算の効率化

広域連携のデメリット(課題)

- 地域文化の個性の埋没
- 各地域の情報平等性
- 多数のリーダーの折り合い
- 予算配分の不均衡

相互の目的が合致するならば 広域連携に取り組むべき

《例えば》

[企画課主導型]・・・広域行政活動、市民交流

- ①道路・鉄道等の社会資本整備の活用・活性化
- ②相互市町村の市民交流の活性化

.....

[観光課主導型]・・・観光客獲得、地域活性化

- ③地域イメージの向上による集客マーケットの拡大
(相互資源の活用、観光資源の充実、季節感)
- ④特定マーケットへのアプローチ(エリア、属性等)
- ⑤外国人マーケットへのアプローチ(広域周遊)

《広域観光連携》

出来ることから 始めませんか？

予算、体制、人材、知恵・・・

①目的に応じた組合せ ・広域連携の組合せ

隣接地域間、飛び地間、
テーマが共通する地域間、
自然、交通などの共通軸、
行政間ばかりでなく、観光協会間、
施設間、協働・・・

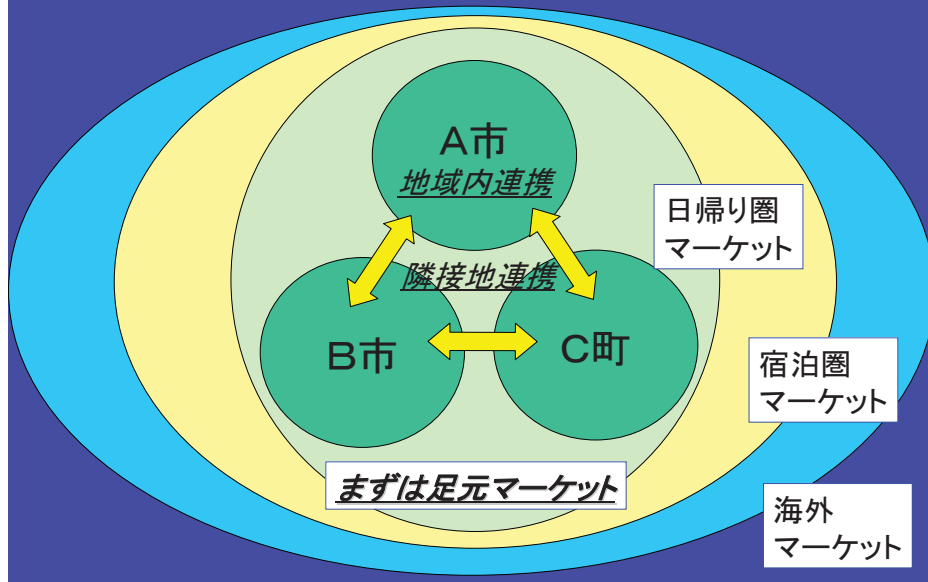
観光マーケットの分析を踏まえる



強みを活かし、弱みを克服し(享受し)、
機会を捉え、脅威に備える(対応する)
地域が目指すべき方向性

単独自治体より複数連携の方が
より効果を生み出す場合もある

観光客増大が目的であれば、
地域の魅力に応じた最も効果的なマーケット戦略を！



②地域イメージづくり

“中部歴史まちづくり”



中部歴史浪漫 七つ星まち巡り

★高山～美濃～恵那～岐阜★
★犬山～亀山～明和★

中部 歴まち散歩

高山・美濃・恵那・岐阜
犬山・亀山・明和

③共同情報発信

・パンフレットづくり
(どこの誰に)(何を載せるか)
テーマ、四季、マーケット別



・ホームページ・相互リンク・SNS
・相互情報発信(各地)
・共同PR活動(旅行博等)

観光資源を、東海環状自動車道によりネットワーク化

沿線諸都市に共通する「ものづくり」という文化資源に、「自然散策」、「食事」、「買い物」といった他の観光資源を、東海環状自動車道によりネットワークさせることによりお互いの地域の魅力を相乗的に高めます。



連携事例①

東海環状都市地域交流連携推進協議会

(平成14年設立
事務局:豊田市)
美濃市、関市、
美濃加茂市、
可児市、多治見市、
土岐市、瑞浪市、
瀬戸市、豊田市の9都市連携

出典:東海環状都市地域交流連携推進協議会サイト
<http://www.tokai-ring-road-net.or.jp/>



道路を利用した地域間交流

車を利用して歩いて巡る「パーク&ウォーク」をコンセプトに9都市が観光連携

出典:ものづくり文化街道パンフレット

今年も恒例の「トコトコ東海道キャンペーン」を開催!!

期間:平成25年9月7日~12月2日



連携事例②

トコトコ東海道

愛知県観光協会
名鉄とのタイアップ

官民連携事業
各地自治体が協力

東海道宿場町の魅力
レール&ウォーキング
によるまちめぐり

出典:愛知県観光協会サイト

連携事例③

愛知・岐阜・三重の4地域が連携
(現在は実施していない)

美濃焼
(土岐・多治見・瑞浪)
瀬戸焼(瀬戸)
常滑焼(常滑)
万古焼(四日市)



相互市町村の市民交流の活性化

三遠南信 エリア情報
San'en-Nanbu Area Information

HOME 口コミ情報 メルマガ 観光マップ ガイドリンク お問い合わせ サイトマップ

2013年10月04日
食糧で第9回秋の収穫
第9回秋の収穫2013年10月13日(日)~14日(月)夜
9:00~16:30豊橋市視聴
...
2013年10月04日
奥三河 泉の秋辺路めぐり
2013年10月03日
豊後市 五印堂
2013年10月02日
2013秋の赤白山高原やまごらし
2013年10月01日
産地:産名産アートワーク...

出掛けよう! 三遠南信
三遠南信自動車道から新築名産C.O.U.

ガイドリンク 三遠南信各市町村に属するのがあるサイトを集めました。
三遠南信 観光マップ 美しい場所をチェック! 観光地図をダウンロード
旅情報 地域の情報をあらゆる方面から詳しく紹介します。

三遠南信地域全体
南信州
東三河情報満載!
ほの国
Virtual State 産の国

TEL.0532-51-2180
TEL.0265-22-5910

TEL.053-457-2066
TEL.0265-53-7100

2013-2013三遠南信地域交流ネットワーク会議

出典：三遠南信地域交流ネットワーク会議ホームページより

相互の広報誌で毎月紹介

広報誌は全戸配布の強力かつ貴重な情報源

三遠南信
お出かけ情報
いいだ人形劇フェスタ2010
人も人形も輝く夏

浜松、豊橋、飯田の3市で共同制作

同じ原稿を活用

三遠南信 ふれあいウォーク 南信州地域 (112)

いいだ人形劇フェスタ2010
「人も人形も輝く夏」

今年夏の夏休みは、ぜひご家族で「人形劇のまち飯田」においてなんしょ!
期間 8月5日(木)~8日(日)
費用 参加証ワッペン 700円(3歳以上)
*ワッペンを購入していただく。期間中有料チケット公演を除くすべての公演が観劇できます。
問合せ いいだ人形劇フェスタ実行委員会事務局(飯田文化会館内) ☎0265-23-3552
☎http://www.ikida-puppet.com

《ブログ・SNS(Facebook・twitter)》

ホームページを立ち上げるとコストもかかり、管理等が手間。

ブログサイトやSNS(facebook・twitter)ならば、明日からでも出来る。

書き手の気持ち次第。ひとりでも多くの人に知って欲しい、来てほしいという気持ちがあれば、最低、週に1回程度情報は書けるはず。

亀山市観光協会
四季の風景
歴史
おみやげ
レジャー
飲食
宿泊
生活

最新ニュース
9月29日(土)亀山市「コスモス畑」の状況
今年も計画中止「亀山の秋祭りツアー」募集中止!
亀山市民館前花火大会

中部歴史浪漫 七つ星まち巡り
高山~美濃~黒部~岐阜
犬山~亀山~明和

出典：亀山市観光協会ホームページ



神島・答志島・菅島・坂手島
鳥羽の島旅
 何もかも純粋な島々へ。

鳥羽の離島4島 ~ 島遺産紀行 ~

鳥羽の島旅〜離島4島・島遺産紀行
 いいね! 269人・話題になっている人37人

観光名所/観光名所
 ● 鳥羽市
 ● 電話番号を追加
 ● 営業時間を追加

ページ情報を更新 | 「いいね!」しています

269 いいね!

写真 | いいね!

出典: 鳥羽の島旅 facebook

昇龍道春夏秋冬さすらい旅 (中日新聞 旅行サイト)



山梨日記「頂上へ行く」 猫さんを探して 私たちトウベア?!

昇龍道・春夏秋冬さすらい旅

夏の峠散歩、趣ある夕暮れから夜の川原町、金華山へ

2013年8月16日

夏に峠山に行きながら夕暮れから夜が来る。

龍馬の歴史をたどり、峠、龍馬、花火が思い浮かぶ夕陽。もちろん、それらの龍馬が歩いた道、夜に照らす光は、歴史を刻み、文化の道である。

けれども、龍馬の夕暮れから夜の峠山、それらから輝き出している魅力がある。まずは、ちょっとした歴史を振り返り、歩いて見よう。



出典: 中日新聞旅行サイト

マスコミ向けPR「伊勢湾フェリー通信」の発行

東海、関西を中心に東京も含め166社のマスコミ(テレビ番組、雑誌、新聞、コミュニティ紙等)に送付。観光パンフ等も同封。

伊勢湾フェリー通信
 VOL. 3 2012 夏号
 イベント "しおさい海道" 伊勢湾フェリーで行く夏旅!

伊勢湾フェリー通信
 VOL. 4 2012 秋〜冬号
 topics "しおさい海道" 伊勢湾フェリー クリスマスクルーズ〜花東と音楽とスイーツ

伊勢湾フェリー通信
 VOL. 5 2013 春号
 news 伊勢神宮・道宮へは伊勢湾フェリールートで! 三河・遠州地方を中心に権威PRを展開

伊勢湾フェリーオリジナル「船弁」登場!

「しおさい海道」食べ歩き「パンク」販売中!

出典: 伊勢湾フェリー通信

④人材・情報交流

・観光協会連合会

・広域連携情報交換会

・ボランティアの交流・連携

・市民間連携

⑤協働事業の仕掛け

観光まちづくりのキーワード

「誇り」

「人」

「仕掛け」

発表資料③

パネルディスカッション 「歴史まちづくりと防災」

2013年10月17日

第2回中部歴史まちづくりサミット

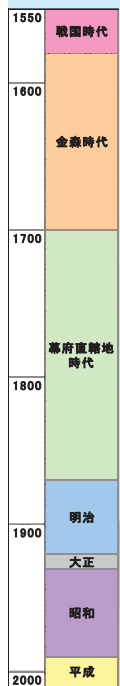
歴史まちづくりと防災

岐阜県高山市
市長 國島芳明



本日の内容

- I. 高山の歴史と町並の特徴
- II. 大火の歴史と防災の取り組み
- III. 課題と展望



江戸時代前半



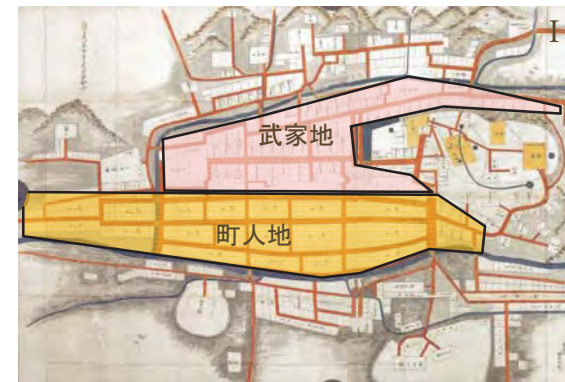
金森長近肖像

I. 高山の歴史と町並の特徴

i 金森長近の町づくり

高山の町の基礎を作ったのは金森長近(1524~1608)という武将。織田信長に仕えていたことがあり、「長」の一字をもらっている。

天正16年(1588)から15年程かけて高山城を築く。町全体を囲むように川をめぐらせ、城の山麓には有力家臣を、一段高い場所に武士を、現在の古い町並みの一帯に町人を住ませた。町の東には京都になぞらえ寺院を置いた。

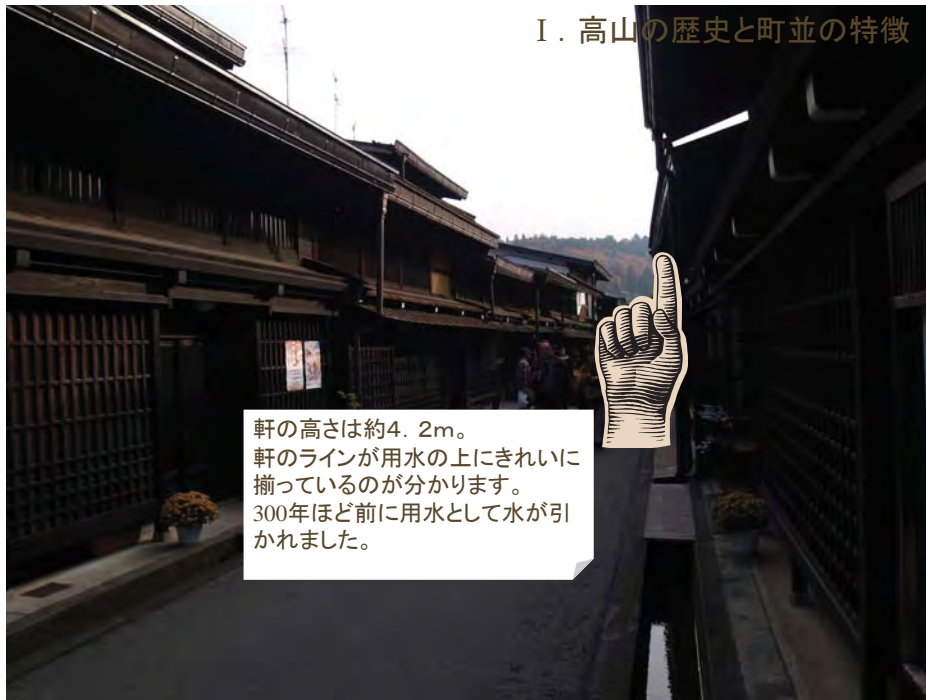


江戸時代の高山城下町絵図

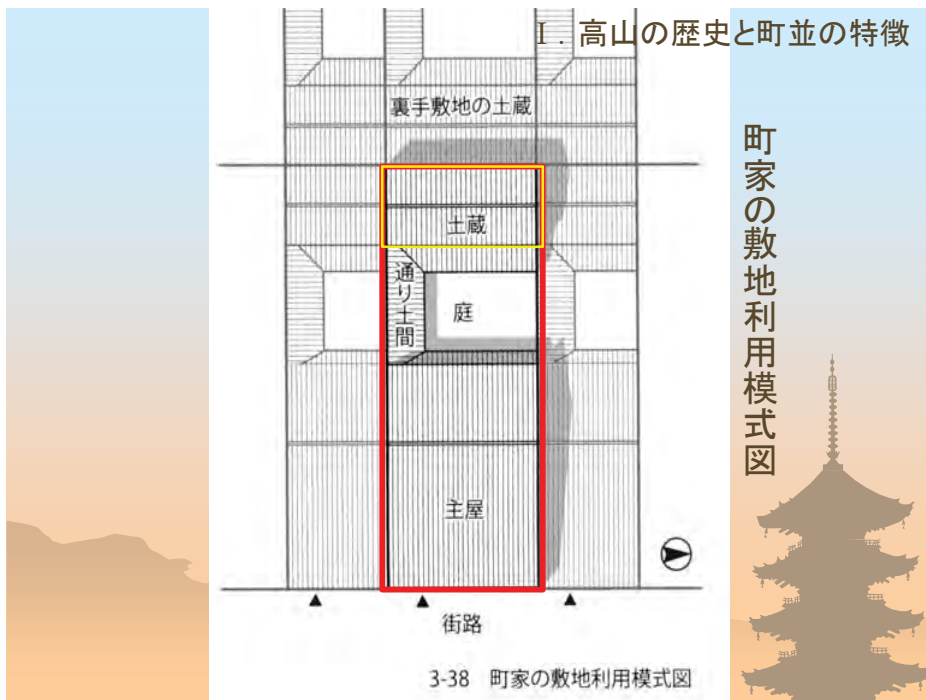
I. 高山の歴史と町並の特徴

現在





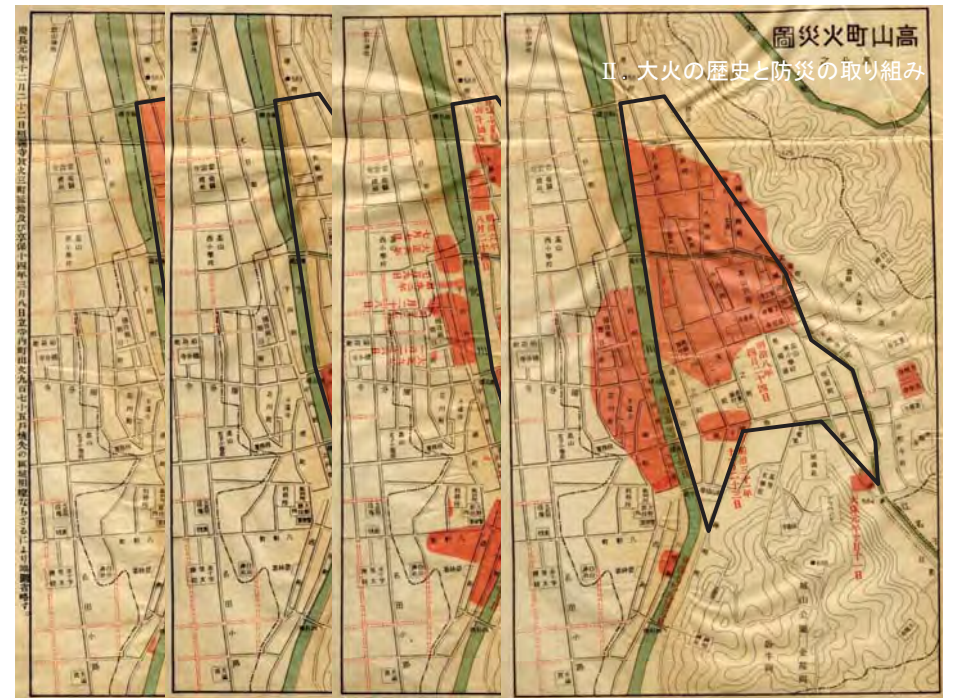
町家の配置



防災の取り組みについて



Ⅱ. 大火の歴史と防災の取り組み

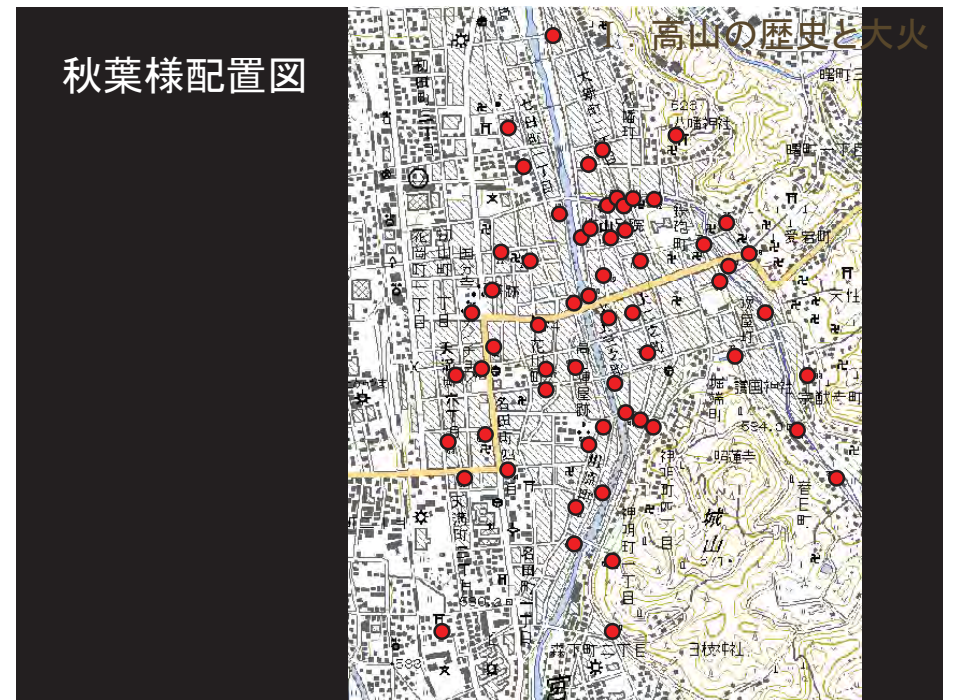


高山の町を火事から守る秋葉様

Ⅱ. 大火の歴史と防災の取り組み



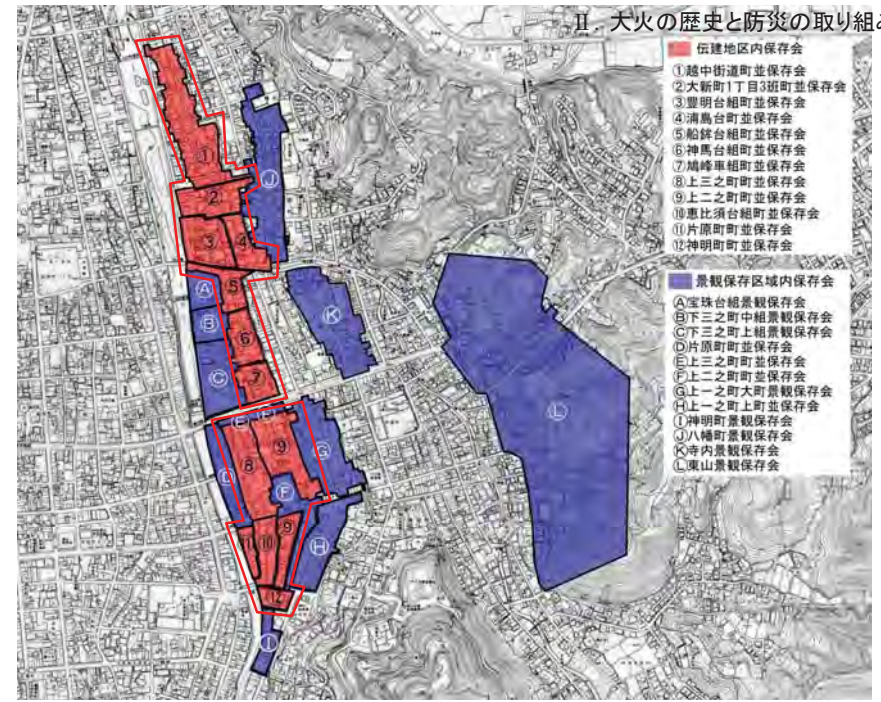
秋葉様配置図



II. 大火の歴史と防災の取り組み



II. 大火の歴史と防災の取り組み



II. 大火の歴史と防災の取り組み



伝建地区、近隣(グループ)での助け合い II. 大火の歴史と防災の取り組み

町並み保存の防災対策の一環として、火災の早期検出を目的としています。その為に、火災の初期に発生する煙の検出を行い、自動警報と人の操作による避難警告の信号をグループ内の各住宅に発信します。



<グループモニタ防災システムの概念>

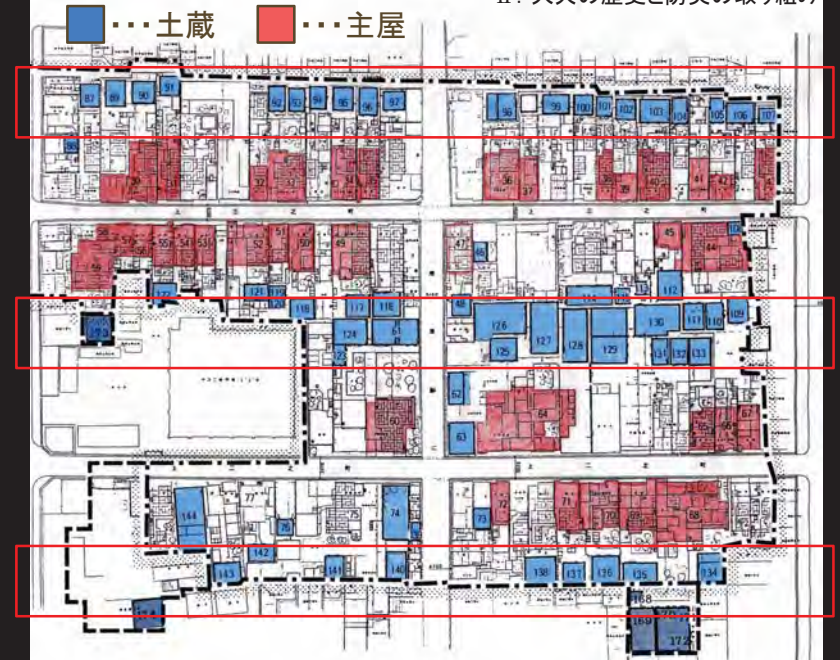


Ⅱ. 大火の歴史と防災の取り組み

土蔵が焼け残っていることがよく分かる。ただ土蔵が単独であるために火の回りを防ぐ役割を果たしていない。



Ⅱ. 大火の歴史と防災の取り組み



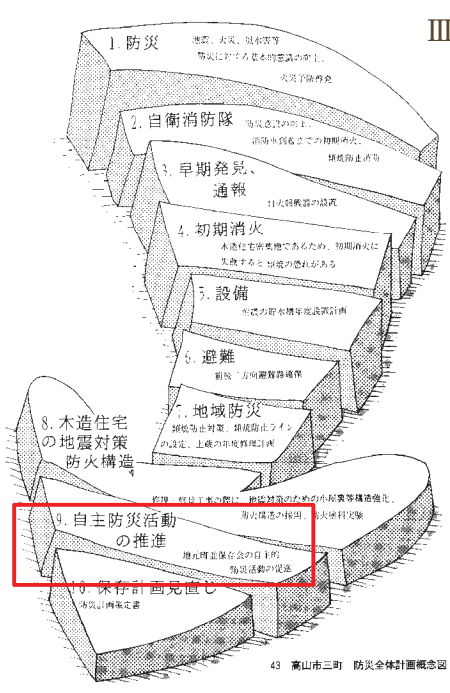
Ⅱ. 大火の歴史と防災の取り組み



Ⅲ. 課題と展望



防災全体計画 概念図



III. 課題と展望

防災 23

観光客、市民の安全確保

高山市のホテル3社と災害時協定

高山市のホテル3社(ホテルプラザ、ホテルロビー、ホテルロビー)は、観光客や市民の安全確保のために、災害発生時の対応について協定を結んだ。協定内容は、災害発生時の対応、避難誘導、火災発生時の対応などである。

高山市のホテル3社は、観光客や市民の安全確保のために、災害発生時の対応について協定を結んだ。協定内容は、災害発生時の対応、避難誘導、火災発生時の対応などである。

Ⅲ. 課題と展望



防災訓練の様子

終り

ご清聴ありがとうございました。



歴史まちづくりと防災



亀山市

亀山市における近年の災害(歴史資産関係)

○平成19年4月15日 三重県中部地震

地震情報

- ・発生日時:2007年4月15日 12時19分29.5秒
- ・震源地:三重県中部(津市芸濃町)
- ・震源の深さ:16km
- ・規模:マグニチュード5.4
- ・最大震度:5強(亀山市西丸町)

市内における主要な被害

- ・名阪国道沿いのドライブインで天井板の一部が落下。2人が打撲
- ・鈴鹿川の堤防で10箇所の亀裂(最大の亀裂は長さ80m、幅4cm)
- ・三重県史跡「旧亀山城多門櫓」石垣の一部崩落



●災害復旧を史跡の復元整備事業として実施(H19~H23)
⇒歴史まちづくり法への取り組みの契機のひとつ

亀山市での歴史的資産の防災の取り組み

●ハード

①重要文化財 地蔵院本堂における防災対策



○復原修復工事中の平成17年1月
阪神淡路大震災が発生。
※耐震補強工事を追加実施

②伝統的建造物群保存地区における防災対策



○保存修理修景事業における耐震補強

○消火設備の整備
※防火水槽・消火栓の整備等

個々の歴史的資産を対象とした
減災の取り組みの積み重ね

亀山市での歴史的資産の防災の取り組み

●ソフト

- ①自助・共助・公助の発想
- ②自主防災隊など地域力の活用

地域の力・人の力の活用



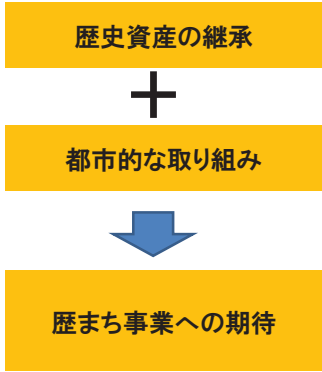
③訓練等の実施



亀山市での歴史的資産の防災の取り組み



- 歴史的街区の脆弱性
 - ・木造老朽家屋の密集
 - ・避難路の確保
 - ・観光客の安全



東日本大震災(H23.3.11)から得た教訓

特に歴史まちづくりに関して……

- ①専門的な知識・技術の不足
- ②資産のリストアップの重要性、一時避難の必要性
 - ・被災地への職員の派遣
 - 中でも桜川市(茨城県)＜歴まち認定市＞への文化財職員の派遣



- 支援内容
 - ・個々の伝統的建造物の被災状況の把握
 - ・災害復旧(修理)方針策定支援
 - ・災害復旧(修理)に関わる仕様等の検討

- ・高梁市＜歴まち認定市＞、五所川原市との災害時相互応援協定の締結
 - ・日常的な交流
 - ・災害時の人員・物資の相互応援
 - ・歴史資産の一時避難受け入れ

- 時間的区分
- ・減災
 - ・応急対応
 - ・災害復興

広域での連携の有効性

歴史まちづくりと防災



犬山市



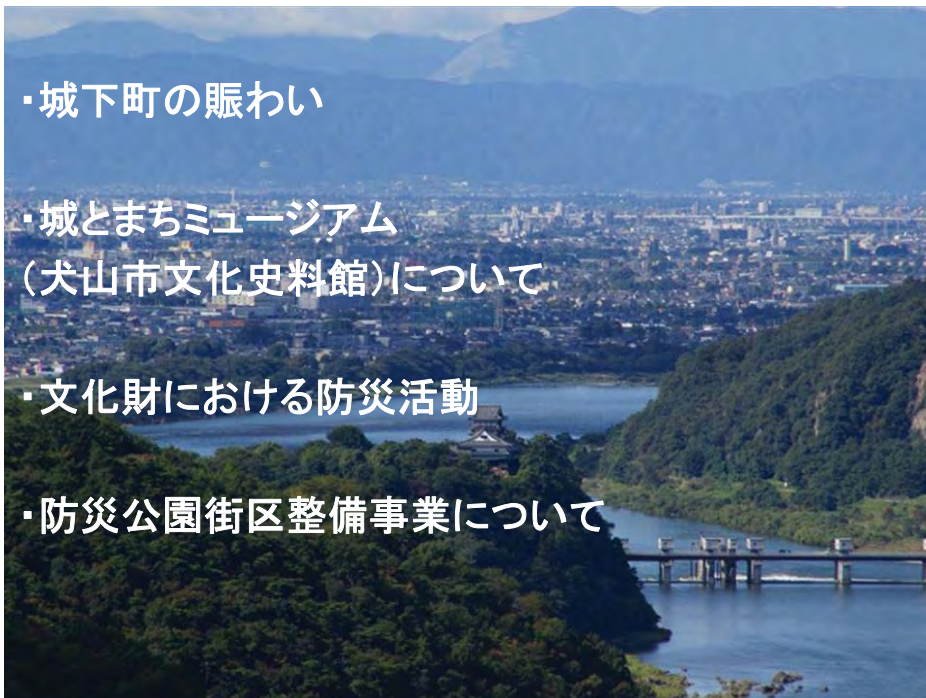
犬山城

・城下町の賑わい

・城とまちミュージアム
(犬山市文化史料館)について

・文化財における防災活動

・防災公園街区整備事業について



本町通り



城下町の賑わい



5

城下町地区で行われた事業

- 街なみ環境整備事業
(平成17～20年)
 - ・電柱地中化
 - ・道路美装化
- 犬山市文化史料館リニューアル事業
(平成21～24年)
- 国登録文化財修理助成事業
(平成22年～29年)
- 景観形成助成事業
(平成20～平成29年)

6



街なみ環境整備事業以前の本町通り

7



街なみ環境整備事業後の本町通り

8



本町通りの現在の賑わい



防災建築街区造成事業(昭和40~44年)



どんでん朝市 ~賑わいの創出~

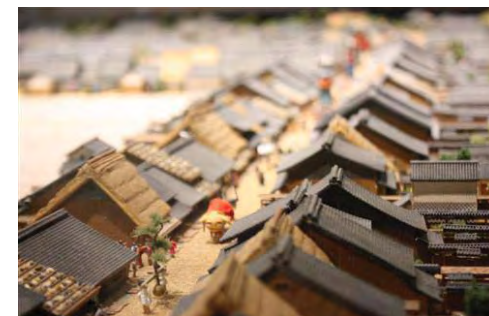




13



城とまちミュージアム (犬山市文化史料館)



14



城とまちミュージアム (犬山市文化史料館) リニューアルオープン

平成24年10月6日



15



昭和62年(1987年)2月犬山市文化史料館開館

16

リニューアル前



17

リニューアル後



18



文化財における防災活動

毎年文化財防火デー
(1月26日頃)
に行われている
防火訓練の取り組みの
様子



19



犬山城での防災訓練

20



博物館明治村での防災訓練



防災公園街区整備事業について



防災公園予定地(名証グラウンド)と犬山城

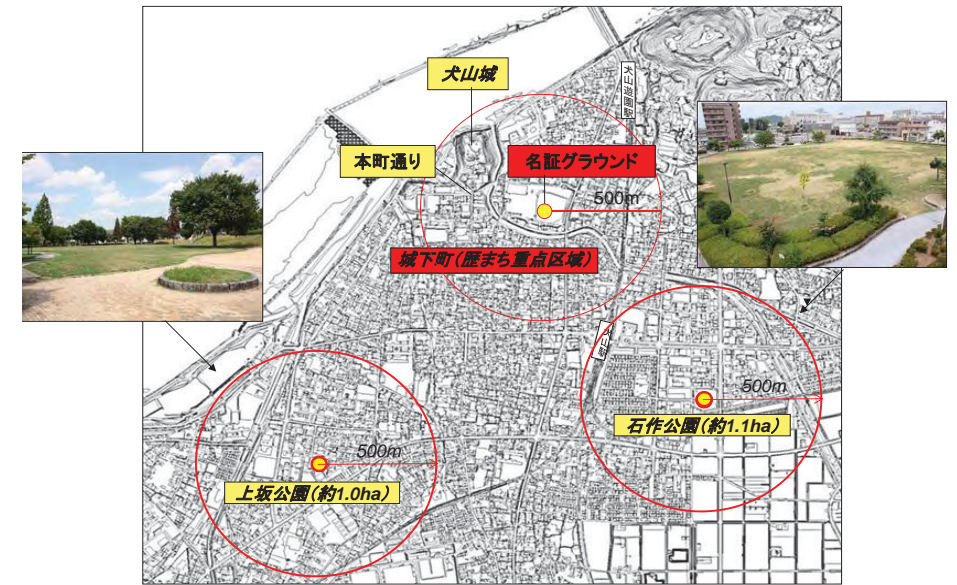


犬山城からの景観



25

城下町周辺における都市公園の現状

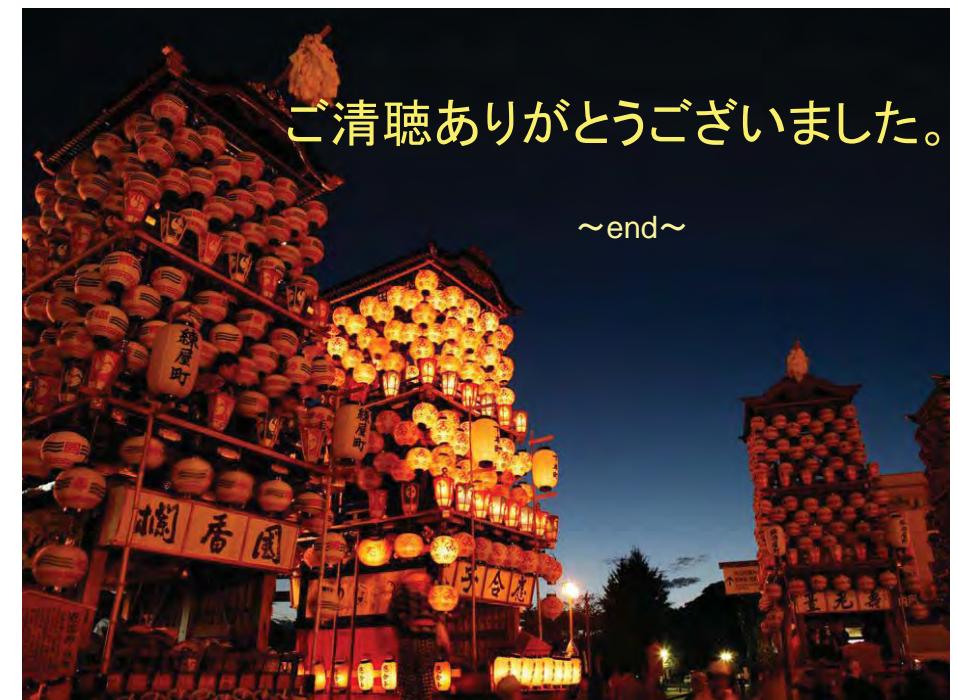


26

犬山市防災公園街区整備事業について

- 愛知県内で初の取り組み
- 城下町でも全国で唯一
- 歴史的風致維持向上計画認定都市でも唯一

27



歴史まちづくりと防災



岐阜県恵那市岩村町本通り 伝建地区における防災の取組

1. 岐阜県恵那市の概要



●合併

平成16年10月25日（1市4町1村）
新設合併により、新しい恵那市が誕生

- 面積=504.19km²
東西32.0km・南北36.0km、
- 人口 53,718人
- 世帯数 18,140世帯

●位置

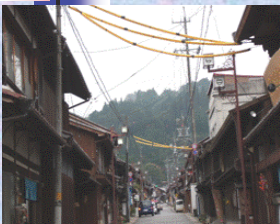
岐阜県南東部に位置し、愛知県と
長野県に隣接した、山紫水明の豊
かな自然に恵まれた地域

●土地利用

- 森 林=約77%
- 農用地=約7%
- 宅地約=3%



2. 歴史的風致維持向上計画岩村重点地区



岩村城石垣修理事業
(H23~31)



・電線類の地中化とまちな
か道路修景事業
(H21~24)

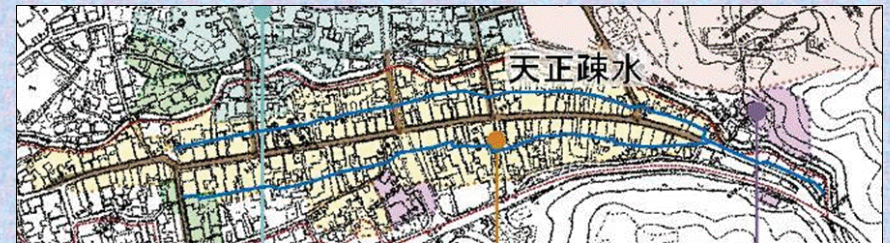


・案内板設置事業
・祭礼復興事業
・岩村城岩村城下町美濃国
遠山荘総合調査事業
・岩村城下町まちなみ保存事業

・岩村駅前広場整備事業
(H23~24)
・岩村城跡園丸管理棟修理事業
(H22~23)
・岩村藩鉄砲鍛冶加納家
取得・修理事業
(H22~25)

3. 防災の取組

(1) 天正疎水・なまこ壁



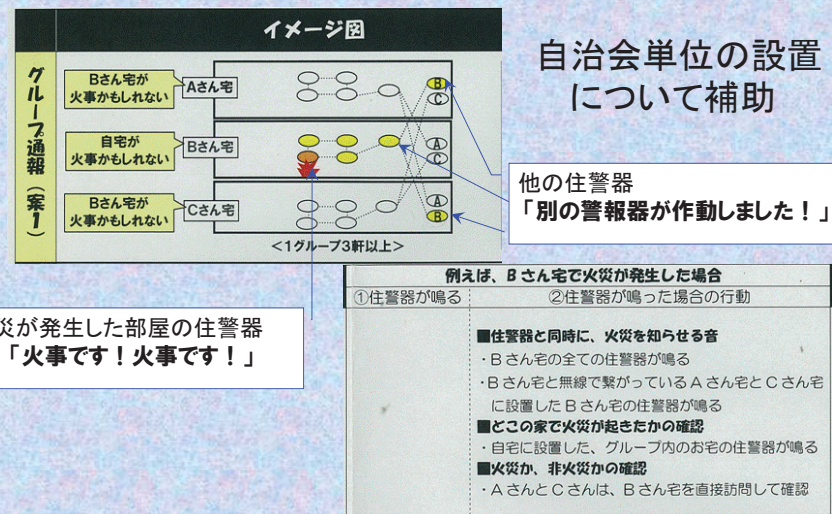
3. 防災の取組

(2) これまでの経過

- H17 防災計画策定
- H18 土蔵分布調査 延焼防止帯
- H19～21 防災ワークショップ開催
避難路の確認 消防水利の確認
避難援助が必要な人の把握
無線連動方式自動火災報知機の検討
- H22～ 文化庁補助事業による
消火栓設置 住宅用火災警報器設置

3. 防災の取組

(3) グループ通報システム



3. 防災の取組

(4) 修景に配慮した消火器具



3. 防災の取組

(5) 地域で支える防災活動





おわり

中部歴史まちづくりに関する合意書

中部歴史まちづくりに関する合意書

地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成20年法律第40号）（以下「歴史まちづくり法」という。）第5条の規定に基づき、歴史的風致維持向上計画の認定を受けた高山市、亀山市、犬山市、恵那市、美濃市、明和町及び岐阜市（以下「認定市等」という。）は、中部地方における歴史まちづくりの取組の推進に関し、国土交通省中部地方整備局の立会いのもと、次のとおり合意する。

（目的）

第1条 本合意書は、歴史的文化的資産が日本国民共有の資産であるとともに、その保存・継承・再生を通じて、我が国固有の文化力の向上、郷土意識の醸成、地域の活性化等に大きく貢献するものであるという認識のもと、認定市等の連携・協力により、歴史まちづくりの取組を拡がりをもって推進し、もって中部地方における魅力あるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。

（情報の交換）

第2条 認定市等は、常日頃から、それぞれの地域における歴史まちづくりの取組に関する情報交換を行うとともに、相互に連携・協力するよう努めるものとする。

（情報の提供及び知見を有する者の派遣）

第3条 認定市等は、歴史まちづくりの取組の実施に当たり、他の認定市等が有する歴史まちづくりに関する知見その他の情報を必要とするときは、当該認定市等に対し、知見その他の情報の提供を求め、又は知見を有する者の派遣を求めることができる。

2 前項の規定による求めを受けた認定市等は、当該求めに応ずるよう努めるものとする。

（観光交流の推進のための取組）

第4条 認定市等は、それぞれの地域における観光交流の推進を図るため、相互に連携・協力して、次に掲げる取組を行う。

- (1) 観光交流に関する情報の提供及び観光宣伝活動の実施
- (2) 観光交流に関する行事等の実施
- (3) 観光交流関係者のネットワークの形成
- (4) その他観光交流に関する取組

（歴史的文化的資産が災害等による被害を受けた場合における応援）

第5条 認定市等の区域内に存在する歴史的文化的資産が災害等による被害を受けた場合、他の認定市等は、当該歴史的文化的資産の復旧のため、次に掲げる応援を行うよう努めるものとする。

- (1) 歴史的文化的資産の復旧に関する知見その他の情報の提供
- (2) 歴史的文化的資産の復旧に関する知見を有する者の派遣
- (3) 歴史的文化的資産の復旧のために必要な建築資材等の提供
- (4) 災害等のあった認定市等の区域内に存在する歴史的文化的資産の一時避難の受入れ
- (5) その他歴史的文化的資産の復旧に関する取組

(合意書の改廃等)

第6条 本合意書の改正又は廃止に当たっては、その都度、認定市等が協議し、国土交通省中部地方整備局に報告するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、本合意書の締結後、歴史まちづくり法第5条の規定に基づき歴史的風致維持向上計画の認定を受けた市町村の追加があったときは、新たに追加となる市町村の同意を得て、本合意書の締結主体の追加を行うことができる。

本合意の成立を証するため、本合意書7通を作成し、認定市等の長が署名の上、認定市等が各1通を保有する。

平成25年10月17日

高山市長

亀山市長

犬山市長

恵那市長

美濃市長

明和町長

岐阜市長

立会人 中部地方整備局長
